（様式１）

中堅教諭等資質向上研修（幼稚園）実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 幼稚園・こども園名 |  |
| 研修対象者氏名 | (担当年齢　　　　) |

＜**園内**における研修＞

|  |  |
| --- | --- |
| 時期・期日 | 研修の概要・内容 |
|  |  |

（様式２）

中堅教諭等資質向上研修（幼稚園）実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 幼稚園・こども園名 |  |
| 研修対象者氏名 | (担当年齢　　　　) |

|  |
| --- |
| 免除申請記入欄  該当する内容を選択してください。 |

＜**園外**における研修＞

|  |  |
| --- | --- |
| 時期・期日 | 研修の概要・内容 |
|  |  |

（様式３）

（研修者記入用）

中堅教諭等資質向上研修（幼稚園）対象者自己評価

|  |  |
| --- | --- |
| 研修者氏名 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（該当すると思う欄に○印を記入）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 評価  要素 | ミドルリーダーとして中堅教諭等に求められる一般的な程度 | 自己評価  （A・B・C・D） |
| 乳幼児の指導に関する評価項目 | 計画 | 園の教育課程の具体的実施計画として、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえて、長期、短期の指導計画を構造的に作成している。 | A・B・C・D |
| 個々の乳幼児の理解と発達状況に対応した指導計画を作成している。 | A・B・C・D |
| 日々の保育の記録をとり、自ら検討するとともに教員間で話し合い、次の指導計画にいかしている。 | A・B・C・D |
| チーム保育の場合に、互いの考えを十分に理解し合い指導計画を作成している。 | A・B・C・D |
| 環境の設定 | 乳幼児の自発的な活動を引き出し、ねらいを達成できる用具、材料を適切に準備し配置している。 | A・B・C・D |
| 他学級との関係、自然環境、地域の特徴なども生かす保育の場の設定をしている。 | A・B・C・D |
| 季節、１日の流れなどの時間的要因も環境として捉えて、保育にいかすよう配慮している。 | A・B・C・D |
| 乳幼児の実際の活動に合わせ、的確に環境を再構成できる。 | A・B・C・D |
| 保育の方法・展開 | 個々の乳幼児の特性を理解し、担当の乳幼児同士の関係を的確に把握している。 | A・B・C・D |
| 温かい態度でうけとめることによって、乳幼児の緊張、不安をうまく解消している。 | A・B・C・D |
| 個々に応じた働きかけにより、信頼関係を早期に築くことができる。 | A・B・C・D |
| 乳幼児と共に活動することを心から楽しむことができる。 | A・B・C・D |
| 乳幼児と共感し、満足感や心の安定を与えている。 | A・B・C・D |
| 活動の中で、善悪の判断、思いやりの気持ちなどを、適切な言葉と行動で示している。 | A・B・C・D |
| 個々に応じた適切な援助を行っている。 | A・B・C・D |
| 学級経営その他に関する評価項目 | 学級経営 | 個々の乳幼児を学級の一員として大切にすることにより、乳幼児同士もお互いを大切にする学級になっている。 | A・B・C・D |
| 施設設備の安全管理、乳幼児への安全指導が万全である。 | A・B・C・D |
| 保護者への対応 | 家庭との連携が緊密で、個々の乳幼児について入園前や、家庭での生活の様子も把握し保育にいかしている。 | A・B・C・D |
| 保護者と話をする機会をできるだけ設け、保育にいかすとともに子育ての相談相手になっている。 | A・B・C・D |
| 事故、問題などが起きた場合の保護者への説明、対応が迅速で的確である。 | A・B・C・D |
| 地域との  関係 | 機会をとらえて地域の人に幼稚園・こども園を理解してもらうよう努力している。 | A・B・C・D |
| 地域の行事などに積極的に参加しようとする姿勢がある。 | A・B・C・D |
| 地域の人材、施設、自然などを保育に組み入れようという意識を持っている。 | A・B・C・D |
| 園　　務 | 園全体の運営方針・目標を把握し、職務全般に反映させている。 | A・B・C・D |
| 園の運営について自分のこととして常に考え、職員会議等においても建設的な発言をする。 | A・B・C・D |
| 必要に応じて園長などにきちんと報告、連絡、相談を行う。 | A・B・C・D |
| 向上心 | 自分の保育の評価を的確に行い、改善を図っている。 | A・B・C・D |
| 園など職場が用意した研修機会に積極的に参加し資質向上に努めている。 | A・B・C・D |
| 自主的に園外の研修等に参加し、研修成果を実践にいかしている。 | A・B・C・D |

（様式４）

中堅教諭等資質向上研修（幼稚園）

社 会 体 験 研 修 計 画 書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研修者氏名 |  | 職名 |  |
| 幼稚園・こども園名 |  | | |
| 所在地 | 〒 | | |
| 電話・ＦＡＸ番号 | 電話　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ | | |
| 所属長の確認 | 当該研修対象者の社会体験研修計画書を確認しました。  　　　　　　　　　　　園長氏名 | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 研修先 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話・ＦＡＸ番号 | 電話　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ |
| 研修の内容 | 該当するものを○で囲んでください。  　高齢者福祉　　障がい者福祉　　生涯学習　　環境保全  　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 実施予定期間 | 令和　年　月　日（　）～令和　年　月　日（　）  研修時間　　　　　時　　　分～　　　時　　　分 |

|  |  |
| --- | --- |
| 研修先選定の  　理由 |  |
| 研修の目的 |  |
| 今後の職務に  　いかしたいこと |  |

＊研修先が複数の場合は、研修先毎に作成してください。

（様式５）

中堅教諭等資質向上研修（幼稚園）

社 会 体 験 研 修 報 告 書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研修者氏名 |  | 職名 |  |
| 幼稚園・こども園名 |  | | |
| 実施期日 | 令和　年　月　日（　）～ 令和　年　月　日（　） | | |
| 所属長の確認 | 当該研修対象者の社会体験研修報告書を確認しました。  　　　　　　　　　　　園長氏名 | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 研修先・種別 |  |
| 研修の概要 |  |
| 評価 | 研修の目的が達成できましたか。  研修先でどのようなことを学びましたか。 |
| 今後の職務に  いかしたいこと |  |
| 全体的な  感想・反省 |  |

* 研修先が複数の場合は、研修先毎に作成してください。

（様式６）　　　　　　中堅教諭等資質向上研修（幼稚園）記録表

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 幼稚園・こども園名 | | |  | 研修対象者氏名 | (担当年齢　　) | |
| 免除申請 | | 該当する内容を選択してください。 | | | | |
| 項目 | 評価  要素 | ミドルリーダーとして中堅教諭等に求められる一般的な程度 | | | | 評価 |
| 乳幼児の指導に関する評価項目 | 計　　画 | 園の教育課程の具体的実施計画として、長期、短期の指導計画を構造的に作成している。 | | | | A・B・C・D |
| 個々の乳幼児の理解と発達状況に対応した指導計画を作成している。 | | | | A・B・C・D |
| 日々の保育の記録をとり、自ら検討するとともに教員間で話し合い、次の指導計画にいかしている。 | | | | A・B・C・D |
| チーム保育の場合に、互いの考えを十分に理解し合い指導計画を作成している。 | | | | A・B・C・D |
| 環境の設定 | 乳幼児の自発的な活動を引き出し、ねらいを達成できる用具、材料を適切に準備し配置している。 | | | | A・B・C・D |
| 他学級との関係、自然環境、地域の特徴なども生かす保育の場の設定をしている。 | | | | A・B・C・D |
| 季節、１日の流れなどの時間的要因も環境として捉えて、保育にいかすよう配慮している。 | | | | A・B・C・D |
| 乳幼児の実際の活動に合わせ、的確に環境を再構成できる。 | | | | A・B・C・D |
| 保育の方法・展開 | 個々の乳幼児の特性を理解し、担当の乳幼児同士の関係を的確に把握している。 | | | | A・B・C・D |
| 温かい態度でうけとめることによって、乳幼児の緊張、不安をうまく解消している。 | | | | A・B・C・D |
| 個々に応じた働きかけにより、信頼関係を早期に築くことができる。 | | | | A・B・C・D |
| 乳幼児と共に活動することを心から楽しむことができる。 | | | | A・B・C・D |
| 乳幼児と共感し、満足感や心の安定を与えている。 | | | | A・B・C・D |
| 活動の中で、善悪の判断、思いやりの気持ちなどを、適切な言葉と行動で示している。 | | | | A・B・C・D |
| 個々に応じた適切な援助を行っている。 | | | | A・B・C・D |
| 園長意見 |  | | | | |
| 学級経営その他に関する評価項目 | 学級経営 | 個々の乳幼児を学級の一員として大切にすることにより幼児同士も互いを大切にする学級になっている。 | | | | A・B・C・D |
| 施設設備の安全管理、乳幼児への安全指導が万全である。 | | | | A・B・C・D |
| 保護者  対応 | 家庭との連携が緊密で個々の乳幼児について入園前や家庭での生活の様子も把握し保育にいかしている。 | | | | A・B・C・D |
| 保護者と話をする機会をできるだけ設け、保育に生かすとともに子育ての相談相手になっている。 | | | | A・B・C・D |
| 事故、問題などが起きた場合の保護者への説明、対応が迅速で的確である。 | | | | A・B・C・D |
| 地域との関係 | 機会をとらえて地域の人に幼稚園・こども園を理解してもらうよう努力している。 | | | | A・B・C・D |
| 地域の行事などに積極的に参加しようとする姿勢がある。 | | | | A・B・C・D |
| 地域の人材、施設、自然などを保育に組み入れようという意識を持っている。 | | | | A・B・C・D |
| 園　　務 | 園全体の運営方針・目標を把握し、職務全般に反映させている。 | | | | A・B・C・D |
| 園の運営について自分のこととして常に考え、職員会議等においても建設的な発言をする。 | | | | A・B・C・D |
| 必要に応じて園長などにきちんと報告、連絡、相談を行う。 | | | | A・B・C・D |
| 向上心 | 自分の保育の評価を的確に行い、改善を図っている。 | | | | A・B・C・D |
| 園など職場が用意した研修機会に積極的に参加し資質向上に努めている。 | | | | A・B・C・D |
| 自主的に園外の研修等に参加し、研修成果を実践にいかしている。 | | | | A・B・C・D |
| 園長意見 | 園長名 | | | | |

［参考］　　Ａ：ミドルリーダーとして中堅教諭等に求められる程度以上に優れている。

　　　　　　Ｂ：ミドルリーダーとして中堅教諭等に求められる一般的な程度を十分に満たしている。

　　　　　　Ｃ：ミドルリーダーとして中堅教諭等に求められる最低限の程度を満たしている。

　　　　　　Ｄ：ミドルリーダーとして中堅教諭等に求められる最低限の程度を満たしていない。

（参考様式１）依頼文の作成例

参考

令和　年　月　日

（社会体験研修先　責任者氏名）様

園名

園長氏名

令和４年度中堅教諭等資質向上研修（幼稚園）に係る社会体験研修の

実施について（依頼）

　〇〇の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

　このたびは、本園教員の研修受入れについて格別のご配慮をいただき、厚くお礼を申し上げます。

　さて、教育公務員特例法に基づく中堅教諭等に対する研修が義務づけられ、その一環として、個々の能力、適性に応じた選択研修を通し、教員の資質・指導力の向上及び育成を図りたいと考えています。

　つきましては、研修の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますよう、お願いいたします。

　　　　１　研修希望者

　　　　　　（職名）　　　　　（氏名）

　　　　２　期日　　令和　年　月　日（　）～令和　年　月　日（　）

　　　　３　時間　　　時　分～　　時　分

　　　　４　研修内容

　　　　　　社会体験に係る研修

問合せ先

（職名）　　（氏名）

電話：（　　　）　　－